

OpenBlocks IX9

Windows 10 IoT Enterprise搭載モデル
ユーザーズガイド

Ver. 3.0

ぷらっとホーム株式会社

■ 商標について

- Microsoft は、Microsoft Corporation の商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国における商標または、登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
- その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ 重要なお知らせ

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することをご遠慮ください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、正確を期するように努めていますが、誤り等に起因する結果について責任を負いかねます。

目次

1.	はじめに.....	1
1.1.	製品仕様.....	1
1.2.	各部の名称.....	3
1.3.	ディップスイッチ仕様.....	5
1.4.	パワーボタン仕様.....	5
1.5.	ステータス・インジケータ表示	6
1.6.	イーサネットコネクタ LED 表示	6
2.	ご利用の前に.....	7
2.1.	製品概要.....	7
3.	基本的な使い方.....	8
3.1.	コンソール.....	8
3.2.	初期設定.....	8
3.3.	バックアップ.....	8
4.	各種設定.....	9
4.1.	ローカルグループポリシー	9
4.2.	BIOS 設定	9
4.3.	初期化(出荷時設定).....	10

1.はじめに

1.1. 製品仕様

項目		仕様
型番		OBSIX9/WL1809/256G
CPU	タイプ	Intel Atom E3845
	搭載数	1
	内部周波数	1.91GHz
	Core 数	4
メモリ	2 次キャッシュ	1MiB/2 core
	搭載容量	8GByte
	タイプ	Unbuffered DDR3L SDRAM SODIMM module w/o ECC
ストレージ(On board)	チャンネル数	1
	タイプ	M.2 Type 2280, key M, SATA3.0Gbps
外部 I/F	搭載容量	256GB *8
	Ethernet	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T RJ-45 × 4
外部 I/F	USB3.0	USB3.0 × 2 *1 *2
	RS-232C	RJ-45 × 2(Rx, Tx, CTS, RTS) *9
	Console	MicroUSB type-B
	Display	Mini DisplayProt(Single mode *3)
	内部 I/F	M.2 Type 2280, key M
内部 I/F	M.2 Type 2280, key B	PCIe Gen2, USB3.0, SIM, I2C
	HS 拡張コネクタ	eDP, MIPI-CSI, PCIe Gen2 (1-lane), USB3.0, USB2.0, SIM, I2C x2, SMBus (KX14-70K2D)
	LS 拡張コネクタ	SDIO 3.0, HDA, I2S, SPI (2x2mm pitch, 40pin, Pin socket)
寸法(mm)		101 (W) × 142.1 (D) × 41 (H) *4
重量(g)		370
環境条件	動作温度/湿度	-20~40°C*5/20~80%Rh*6
	保存温度/湿度	-30~70°C/20~90%Rh*6
電源	形状・寸法(mm)	AC アダプタ本体寸法: 48(W) × 109(D) × 34(H)*4
	入出力	入力: 100~240V、50/60Hz 出力: DC 12.0V(±0.5V)
	規格	UL, CE, PSE
消費電力	アイドル時	12.9W (21.6VA)
	高負荷時	18.3W (28.5VA)
エネルギー消費効率		0.62(区分: H)*7
規格		PSE, VCCI class A, IEC62368-1 準拠
環境		RoHS2.0 (2011/65/EU+(EU) 2015/863)
出荷時 OS		Windows10 IoT Enterprise LTSC1809

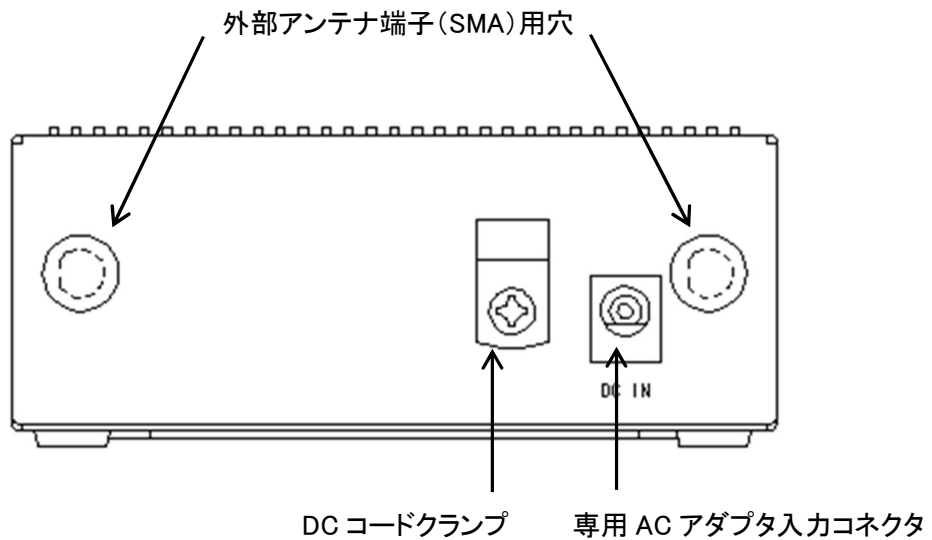
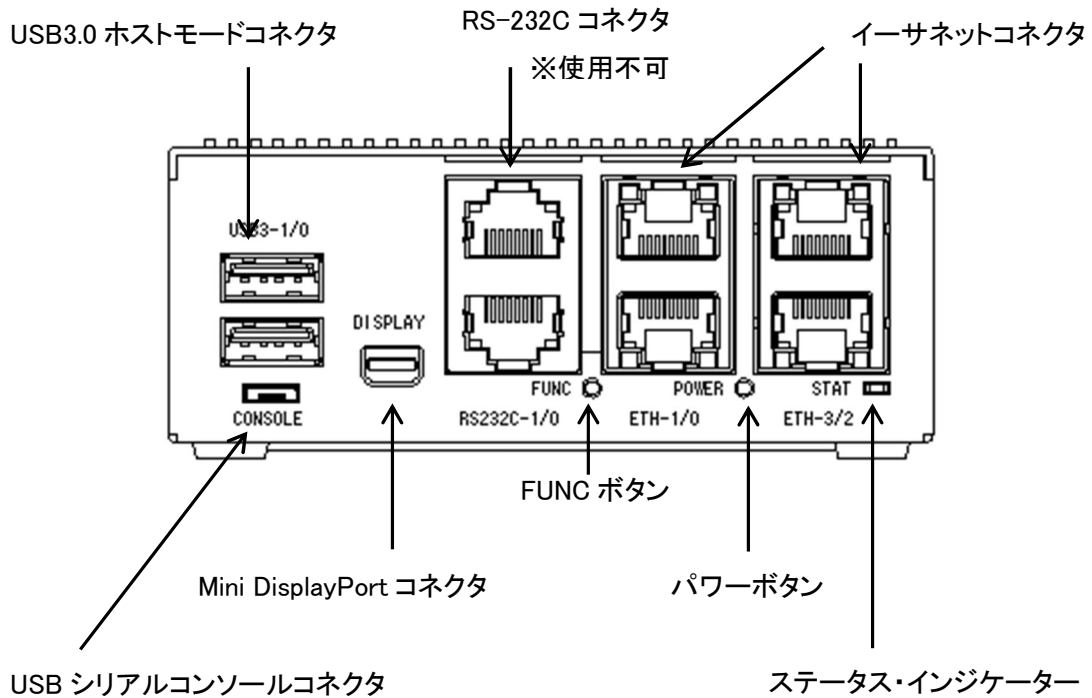
- *1 バスパワーは 2 ポートの合計が 1.5A を超えないこと。
- *2 USB3.0 のケーブル長は 3m 以下、RS-232C のケーブル長は 15m 以下とする。
- *3 DVI や HDMI への変換アダプタはアクティブタイプが必須。
- *4 ゴム足・突起部含まず。
- *5 放熱設置ブラケットの追加で、～50℃。
- *6 結露なきこと。
- *7 CTP 値:29,287(MTOPs)
- *8 OS で確保された領域を含む。
- *9 使用不可。

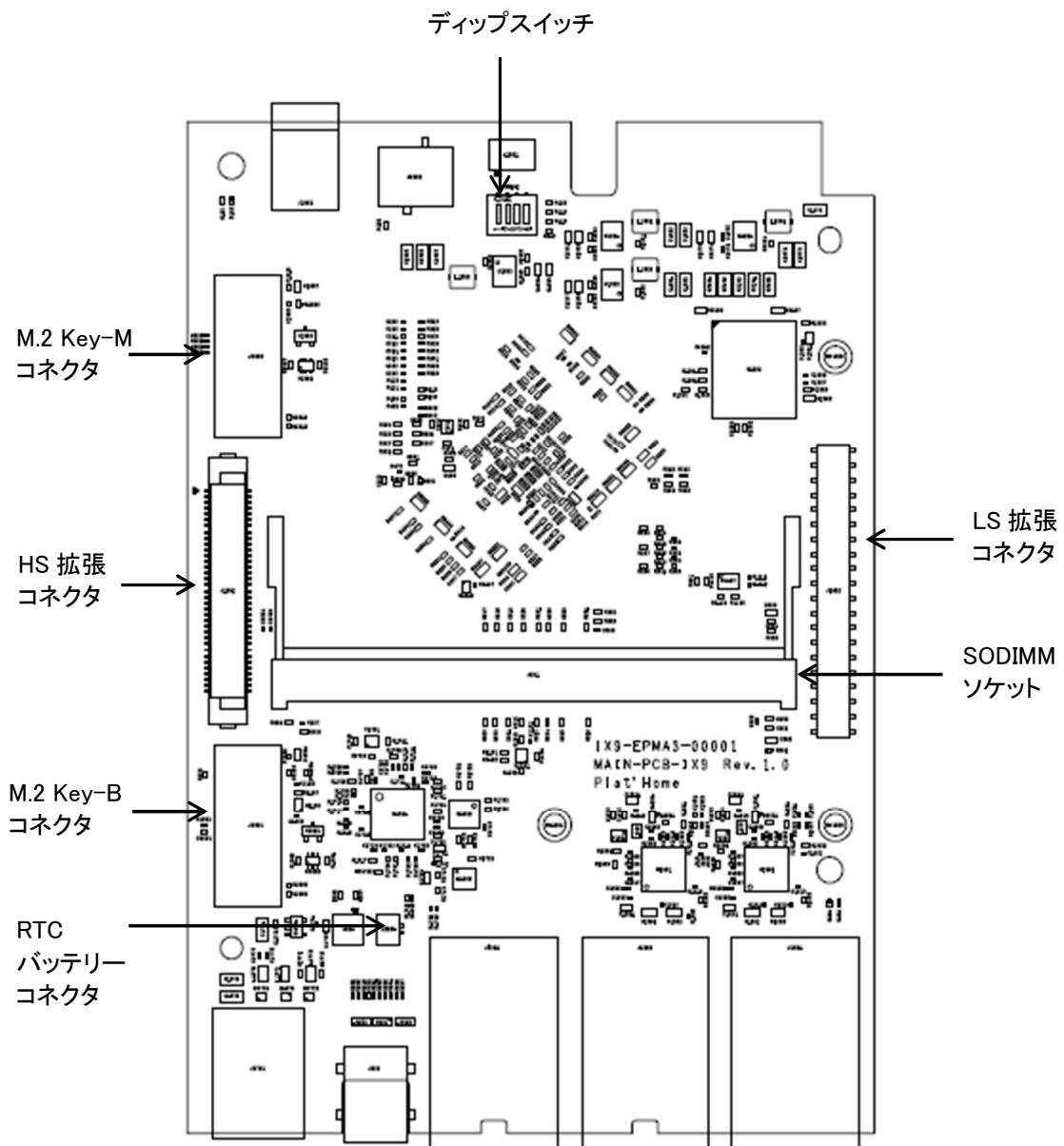
- 製品の仕様・外観は予告なく変更になる場合があります。
- 添付の「AC アダプタ用電源ケーブル」は、「OBSIX9 専用 AC アダプタ」以外の電気機器には使用できません。
- カバーの開閉を行う場合は、専用のユーザーズガイドを参照の上、ネジにあったドライバーを使用し、無理な締め込みは行わないようご注意ください。
- オプション品の仕様、インストール方法、および操作方法については、専用のユーザーズガイドを参照下さい。

注意

- 電池を適切でない種類のものとは交換した場合、爆発の危険があります。
電池は、絶対に取り外し又は交換しないでください。
- 製品の利用完了後に電池を廃棄する場合は、電池の充電、分解、炎の中へ投げ込む様なことはしないでください。また電池は、各自治体の指示に従って処分して下さい。
- この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

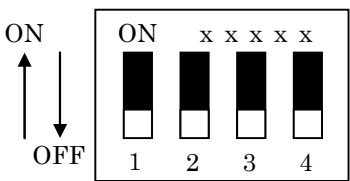
1.2. 各部の名称





1.3. ディップスイッチ仕様

ディップスイッチ各ビットの意味及び出荷時設定は下表を参照ください。
通常は出荷時設定を変更する必要はありません。テクニカルサポート等で指示があった場合のみ
参考にして下さい。

スイッチ図				
				
DIP1	DIP2	DIP3	DIP4	機能
OFF	OFF	OFF	OFF	標準
ON	OFF	OFF	OFF	未定義
OFF	ON	OFF	OFF	未定義
OFF	OFF	ON	OFF	未定義
--	--	--	ON	NVRAM 初期化

1.4. パワーボタン仕様

動作モード	操作
OS 起動時	短押しで OS をシャットダウンする。
OS 停止時	短押しで OS を起動する。
OS ハングアップ時	8 秒以上の長押しで強制電源オフする。

1.5. ステータス・インジケータ表示

動作モード	LED の状態
パワーオン直後	赤, 緑点灯
OS 起動後	緑点滅
パワーオフ時	消灯

1.6. イーサネットコネクタ LED 表示

Left: Speed		Right: link/active	
10M	Off	Active Connection	On: Amber
100M	On: Amber	Transmit/Receive activity	Blinking: Amber
1000M	On: Green		

2. ご利用の前に

2.1. 製品概要

本製品は、OSとしてWindows 10 IoT Enterpriseを採用した製品です。
Windows 10 Enterpriseの一般的な操作方法でご利用いただけます。

3. 基本的な使い方

3.1. コンソール

本製品と液晶モニタを Mini DisplayPort-DisplayPort ケーブル等を使用して接続、USB キーボード/マウスを接続して操作します。

【重要】

Mini DisplayPort はホットプラグに対応していませんので、電源を入れる前に Mini DisplayPort-DisplayPort ケーブル等を接続して下さい。

3.2. 初期設定

本製品を起動すると Windows 10 IoT Enterprise の初期設定が開始されます。画面表示に従い初期設定を完了して下さい。初期設定の内容は一般的な Windows 10 Enterprise と同等です。

【重要】

初期設定後デスクトップ画面が表示されたら初期設定を正しく完了するために必ず OS を再起動して下さい。

3.3. バックアップ

【重要】

本製品は Windows 10 IoT Enterprise の”回復”機能を使用しての初期化は出来ません。本製品ご使用前にシステムイメージのバックアップを取得することを推奨致します。

本製品を以前の状態に戻すには Windows 10 IoT Enterprise の”バックアップ”と”回復”機能をご使用下さい。バックアップ”及び”回復”機能は一般的な Windows 10 IoT Enterprise での操作と同等です。

4. 各種設定

本製品の各種設定は一般的な Windows 10 IoT Enterprise での操作と同等です。

4.1. ローカルグループポリシー

本製品はローカルグループポリシーにより一部機能を設定しております。設定を確認または変更する際はローカルグループポリシーエディター(グループポリシーの編集)をご使用下さい。ローカルグループポリシーエディターは一般的な Windows 10 IoT Enterprise での操作と同等です。

■ OpenBlocks IX9 設定値

ローカルコンピューターポリシー	
管理用テンプレート	
Windows コンポーネント	
Windows Update	
Windows Update からドライバを除外する。	有効

4.2. BIOS 設定

本製品は BIOS 設定初期値を以下の通り変更して出荷しております。

設定項目		初期値	設定値
Advanced	LPSS & SCC Configuration		
	SCC eMMC Support	Enable eMMC 4.5 Support	Disabled

4.3. 初期化(出荷時設定)

本製品を出荷時設定に戻す際は弊社製品保守課までご連絡下さい。

◆ お問い合わせ窓口

月曜～金曜(祝祭日、年末年始を除く) 9:30～12:00, 13:00～18:00

電子メールアドレス: support@plathome.co.jp

◆ 製品のご返送先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビルディング九段別館 3F

ぷらっとホーム(株) 製品保守課 宛

2022年7月 第3版

Windows 10 IoT Enterprise 搭載モデル ユーザーズガイド

ぷらっとホーム株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビルディング九段別館 3F